

アジア太平洋地域会長メッセージ

親愛なるアジア太平洋地域の仲間の皆さんへ



このアジア太平洋地域ブリテンを通じて、皆さんと連絡を取ることができることを大変喜んでおります。国際会長ニュース 8月号で発表されたように、K・C・サミュエルと私は、デンマークのオーフスにて2022-23年度のワイズメンズクラブ国際協会(YMI)国際会長と地域会長にそれぞれ就任しました。私は、1991年にYMIに入会しました。ホームクラブは、台北ダウタウンワイズメンズクラブです。皆さんと一緒に仕事ができることを嬉しく思っています。2022年11月15-17日、台湾・台北のグランドハイアットホテルで行われるYMI100周年記念祝賀会に向けて前進し、大いに親睦を深めましょう。

2022-23年度の地域会長である私の主題は「新しい時代とともに、エレガントに変化を」で、スローガンは「今すぐ実行を」です。当初掲げた目標を革新的に追求し、迅速に実行できるような変化を遂げたいと思います。

私の任期中は、区理事と地域事業主任が、仲間として協力し合う存在でありたいと思います。私たちは、国際会長の献金の目標達成に協力し、会員増強においては最低でも20%の上方成長で取り組んでいくつもりです。

アジア太平洋地域会長
チャーミング・シェン

次期アジア太平洋地域会長メッセージ



今年度 最初のアジア太平洋地域ブリテンの発行をお祝いいたします。

地域ブリテンは、地域の結束を固め、強化するための素晴らしいツールです。貴重な情報源でもあります。これを読むことで、私たちの活動やその成果を共有する

ことができますし、その内容から、将来の活動へのインスピレーションを得ることができます。

アジア太平洋地域ファミリーの皆さんが地域ブリテンを読み、より魅力的なものにするために情報や記事、写真を積極的に提供して下さることを心から願っています。

次期アジア太平洋地域会長
利根川恵子

直前アジア太平洋地域会長メッセージ



皆さんと、2年間、国際議員として、1年間、地域会長として出会い、共に活動できたことは、私の人生において宝物のような時間でした。私たちは、滅多に顔を合わせることはありませんでしたが、近いうちに直接お会いすれば、きっと旧友のように感じられることでしょう。

今、私たちの地域では、YMIの100周年を皆で心一つにして祝い、次の100年に向けての行動を始めています。「Think Globally, Act Locally」の精神で、クラブライフを充実させ、より良い世界を作るために、共に行動していきましょう。

直前アジア太平洋地域会長
大野 勉

このアジア太平洋地域ブリテンは、2022年8月に発行された、英語版のアジア太平洋地域ブリテン(Y's Hub - Asia Pacific Area)の記事の内、特に日本の皆さんに関わりの深い記事、読んでいただきたい記事を抜粋して、日本語に翻訳したものです。また、掲載した記事も、一部に編集した文章、割愛した文章、写真があることをご了承ください。なお、原文(英語)は、[こちら](#)から読むことができます。

東西日本区翻訳・通訳チーム

アジア太平洋地域役員紹介

Area Executive Officers



直前地域会長 大野 勉
西日本区



地域会長 チャーミング・シェン
台湾区



次期地域会長 利根川恵子
東日本区



書記 前田香代子
西日本区



会計 ジェームズ・cong
南東アジア区

Area Service Directors



ASF 事業主任
河合久美子
西日本区



キリスト教強調事業主任
サロジニ・ナジャンドラン
スリランカ区



グリーン活動・環境事業主任
コリン・ランビー
オーストラリア区



BF 事業主任
小田哲也
西日本区



CS 事業主任
モニナ・ウマル・カリンガサン
フィリピン区



ヒストリアン
ラモナ・モラレス
フィリピン区



BF フィラテリスト
中井信一
西日本区



EMC 事業主任
ジョウン・オング
南東アジア区



IBC 事業主任
フランク・ツァイ
台湾区



トラベルコーディネーター
マーク・リン
台湾区



EF 事業主任
板村哲也
東日本区



LTOD 事業主任
リタ・ヘチアラチ
スリランカ区

Area Service Directors



ブリテンエディター
ポール・リム
フィリピン区



GOLD 2.0 事業主任
デノ・パティラ
フィリピン区



ポータルバス管理者
ディバック・ヴァンダリ
南東アジア区



PR 事業主任
アンディ・フー
南東アジア区



ウェブマスター
ジョセフ・サバラジャ
スリランカ区



ユース代表
アライサ・マリ・R・アリタ
フィリピン区



RBM 事業主任
タン・ミン・シャオ
台湾区



ウェブマスター
江口耕一郎
東日本区



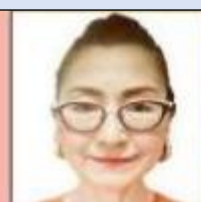
ユース代表メンター
シェーン・ウ
台湾区



STEP/iGo 事業主任
森田美都子
西日本区



YES 事業主任
宮内友弥
東日本区



ワイズメット事業主任
坂本千春
西日本区



物品事業主任
チュラ
南東アジア区



YIA 事業主任
ジョン・スカイ
台湾区



YMCA リエゾン
山田公平
東日本区



TOF 事業主任
田中博之
東日本区

アジア太平洋地域の今後の予定(2022-2023)

エリア事業主任研修

2022年7月30日 LTOD 事業主任 Rita によるコーディネート

アジア太平洋地域議会①

2022年8月27日 (Zoom) 14:00 (台湾時間)

EMC セッション

2022年9月23日 18:30 (台湾時間)

YMI100 周年記念式典

2022年11月15日～17日 台湾・台北市

アジア太平洋地域議会②

2022年11月17日 台湾・台北にて対面式

アジア太平洋地域議会③(年央議会)

2023年2月25日 (Zoom) 14:00 (台湾時間)

アジア太平洋地域議会④

2023年6月24日 (Zoom) 14:00 (台湾時間)

事業主任レポート

なぜ EMC が重要なのか？

EMC 地域事業主任

ジョウン・ウォン

EMC は、私たちの組織にとって非常に重要であり、優先事項です。以下のような戦略を関係者全員で考え、実行する必要があります。



エクステンション - 組織は、決して立ち止まることはありません。このことを念頭に置き、地元や海外で新しいクラブを設立することに継続的に重点を置く必要があります。

Strategy2032 の目標の一つに、クラブを 100 ヶ国まで拡張することがあります。現在ワイズメンズクラブは、76 カ国にありますが、YMCA は 120 カ国にあり、私たちの組織の拡張の可能性は非常に高いです。クラブの拡張を促進するため、2015 年に Extension Beyond Borders Award (EBBA: 国境を超えたエクステンション賞) を設立し、クラブのチャーターを奨励しています。

会員増強 - 新会員は、クラブの存続に欠かせないだけでなく、YMI 全体の健全な発展の鍵でもあります。クラブは、高齢化問題に直面しているため、会員増強目標に対する独自の戦略を意識しておく必要があります。新会員は、新鮮なアイデアと将来のリーダーとしての可能性をもたらしてくれることを忘れないでください。ダイナミックな勧誘が強く望まれます。12月9日までの会員増強 100 日間キャンペーンおよびオープンハウスを活用してください。

会員増強のための国際的な表彰 - ブースター賞は、3 人以上の会員を勧誘したクラブ会員個人と、合計 6 人以上の会員が純増したクラブに贈られます。

会員の維持 - クラブを上手に運営することは、会員を上手に維持することです。クラブは、常に和やかな雰囲気を作り、暖かい親睦を促進し、クラブメンバーの帰属意識を養うことを念頭に置くとともに、クラブとメンバー全員の活動を維持するための戦略を練り、メンバーの減少を防ぐ必要があります。

IBC について

IBC 地域事業主任
フランク・ツァイ

国際ブラザークラブ(IBC)は、YMI のプログラムにとって非常に重要なプロジェクトで、異なる国にあるクラブを提携させ、相互利益とより良い理解のために役立っています。ワイズメンズの仲間やその家族が異なるクラブについて学び、意見を交換するのを助けるためにデザインされています。

もし、あなたのクラブが IBC の関係を持つことに興味があれば、あなた区の事業主任に連絡してください。私も IBC のパートナーシップを確立するためのお手伝いをいたします。



ワイズメネット国際プロジェクト (2020-2022) について

ワイズメネット地域事業主任
坂本千春

伝統的にワイズメンの妻は、ワイズメネットと呼ばれ、時に、地元のワイズメンズクラブの補助的な存在として活動していました。

今日、ワイズメネットとは、ワイズメネットクラブに加入することを選んだ女性たちです。今日のワイズメネットクラブは、ワイズメンズクラブの補助的存在ではなく、地域のワイズメンズクラブ、YMCA、コミュニティをサポートするための独自のプログラムを持っています。



ウクライナ、ザポリージャの弱い立場の子どもたちの健康的なライフスタイルを促進するツールとしてのスポーツとインフォーマル教育プロジェクト

アジア太平洋地域では、オーストラリア、東日本、西日本、台湾の各区からプロジェクトの支援金を献金いただきました。

ネパール・カトマンズにおける教育・職業訓練プロジェクト

このプロジェクトでは、子どもたちが学校に通い、人を助けることができる職業の訓練を受けることができるよう、教育費を支援します。このプログラムの重要な点は、生徒たちが教育後、故郷の地区に戻って働けるようにすることです。すべてのアジア太平洋地域の区が、恵まれないキリストにある兄弟姉妹を助けるために、このプロジェクトに献金し、支援していただくことを願っています。

地域ユース代表の旅路

ユース代表
アリッサ・マリー・R・アリタ

アジア太平洋地域のユース代表として、ワイズメンズクラブ国際協会と YMCA コミュニティに奉仕できることを光栄に思っています。今、私は 2 期目ですが、これまでの道のりを楽しんでいると言わざるを得ません。アジア太平洋地域とフィリピン区のワイズメンリーダー達の様々な力、リーダーシップスタイル、経験から学ぶことができたのはとても名誉なことでした。地域議会、地域事業主任研修、区の活動、その他ユースの参加が求められたイベントなど、ほとんどのオンラインミーティングに参加することができました。私は、ユースを代表する者として身の引き締まる思いがしますし、リーダーが、私たちの話に耳を傾け、サポートしてくれたことを嬉しく思いました。



地域ユース代表としての今の課題は、特に 100 周年を迎えた今、より多くの若い人たちに会員になってもらい、ワイズメン活動に参加してもらうことです。私は、より多くの若者が参加できるような対面式の活動が必要だと考えています。先日行われたフィリピン区の Week4Waste 活動では、YMCA や他のコミュニティから多くの若者が参加してくれたので、このことは

明らかです。また、9月4日から9日にかけてタイのチェンマイで開催される国際ユースコンボケーションへのアジア太平洋地域からの参加は、他の地域の若者と関わり、交流し、ワイズメンズクラブ国際協会の「戦略 2032」を達成するために何ができるかを戦略的に考える機会となることでしょう。

アジア太平洋地域の事業主任の役割を熟知してもらうために

リーダーシップトレーニング地域事業主任
リタ・ヘッティアラチチ

7月30日、アジア太平洋地域事業主任の研修がZoomで行われました。この入門編では、地域事業主任の役割と責任が強調されました。さらに、目標達成の重要性、報告制度、タイムリーな進捗状況報告などが強調されました。また、パワーポイントの教材には、「事業主任マニュアル」も含まれていました。



YMCA とワイズメンズクラブの奉仕のパートナー関係を強化する

YMCA リエゾン
山田公平(東日本区)

私たち、YMCA とワイズメンズクラブ国際協会東西日本区が、2022年に始めたプロジェクトを一つ紹介したいと思います。

ユースは、国連の持続可能な開発目標(SDGs)に関連するあらゆる課題を扱うプロジェクトを提案することに挑戦しました。

YMCA とワイズメンズクラブ国際協会東西日本区は、若者やユースグループ、学校、YMCA のユースボランティアを後押しするため、「SDGs ユースアクション」という名のプロジェクトで提案された10の小さなプロジェクトに資金を提供することにしました。

2021年12月から2022年2月まで募集を行い、日本全国から18のプロジェクト案が集まりました。

3月に開催したZoomミーティングでは、すべてのプロジェクトの企画を聞き、上位10件を選出しました。これらのプロジェクトには、提案に応じた資金(1件あたり最大1,500米ドル)が支援されました。

プロジェクトは、2022年4月から動き始め、2023年1月に終了する予定です。選ばれた10プロジェクトは、すべて現在も活動中です。2022年9月に中間発表会、2023年2月に最終発表会を行う予定です。

YMCA、ワイズメンの日本での共同パートナーシップ活動の初年度となります。この最初のプロジェクトの評価が良好であれば、来年は、さらに多くのプロジェクトを支援するために追加資金を調達しようと考えています。



100周年記念ソングフェスト

アジア太平洋地域ソングフェストプロジェクト
タスクフォース委員長
浅羽俊一郎

1年以上前から、音楽を愛するアジア太平洋地域のワイズメンバーが、毎月オンラインでミーティングを行い、音楽と歌でクラブ活動をより生き生きとさせ、特に若い人たちを惹きつける方法はないかということと話合ってきました。「ソングフェストプロジェクト」と名付けられたこのプロジェクトは、「アジア太平洋地域ソングブック」の編集を主な内容としています。ソングブックには、ワイズメンズクラブ国際協会を祝う新曲、メンバーのオリジナル曲、各区の民謡などが含まれています。

100周年記念式典では、ソングブックは、電子ブックまたはハードコピーで提供されます。また、一部の曲を紹介する予定です。

ワイズメンズクラブ国際協会が、世界中の人々の心をつなぐ、歌うムーブメントになることを心から願っています。



未来に向けて今すぐ行動しよう

東日本区理事
佐藤重良



Y's x SDGs Youth Action 2022 では、ワイズ・YMCA パートナーシップ委員会の支援を受け、東日本区内では、現在 6 チームが活動しています。チームの目的は、地域社会に貢献すること、将来への礎を築くこと、海外と協力することです。

例えば、チームのひとつである「山梨 YMCA ユースリーダー会」では、7 月 18 日に甲府市で「山梨アクション！」の一環としてゴミ拾いを実施しました。当日は、小学生とその保護者を中心に 100 名以上が集まりました。これは、さまざまな種類のゴミを何キロ拾えるかを競う、ゲーム感覚のイベントです。地元の甲府市役所 SDGs 課、環境課もこのイベントに賛同し、応援しています。私たちは、このような若者の活動を大切に、育てています。

原点を知り将来に生かす

西日本区理事
田上 正



イベント 広島・長崎慰霊の日(8月9日)

アジュマンワイズメンズクラブ(UAE)のダイス・イディキュラ会長が、日本福音ルーテル広島教会の立野泰博牧師(熊本ジェーンズメンズクラブ会員)をチャプレンに招き、世界平和のメッセージを伝えました。

また、地域の子供たちが平和を願って描いた絵もたくさん紹介されました。集会は日本時間の午前1時に始まりましたので、立野牧師は Zoom で参加することができませんでした。広島での平和ドーム前で撮影したビデオメッセージを送り、Zoom ミーティングの参加者全員に見てもらいました。

起ち上がり、ワイズメンに光を照らす

台湾区理事
ドラッカー・ワン

台湾区は、2022 年 11 月 15-17 日に台北で YMI100 周年記念祝賀会を主催することを光栄に思っており、ワイズ運動に敬意を表して最高水準で実施される予定です。



この歴史的な記念行事のために、100周年記念推進旗を制作し、クラブの各種会合や社会奉仕活動で使用しました。またこの旗は、いつでもどこでもワイズ運動を広めるための宣伝にも使用されました。

オーストラリア、台湾、東日本、西日本区の「座礁した鯨類の救出プロジェクト」は、YMI100周年記念の重要な社会奉仕活動です。100周年記念の期間中、海洋救助協会に救助用プールとろ過装置を寄贈する予定です。この100周年記念の年をイ

ンパクトのあるものにし、新しい世紀への礎を築くため、一致団結して取り組みましょう。

前進、橋を架けて

フィリピン区理事
ビクター・ラウ

プランと目標：5-10-20 プラスを目指す

- a. 5つの新クラブと5つの新IBCの設立
- b. 国際献金への寄付を10%増加させる
- c. 会員数20%増
- d. 台北100周年記念祝賀会への20名の代表派遣

100周年記念コミュニティサービス(CS)プロジェクト - YES

- a. Y - 青少年リーダーシップ研修: ストリートチルドレンへの贈り物、PWD サポート
- b. E - 環境: Week4Waste、植樹、リサイクル
- c. S - 社会開発および健康: 生活訓練、マラリア予防



植林活動(マカティYMCA、バギオYMCAと連携。マカティサンピロ、マカティゴールデン、マニラダウンタウンワイズメンズクラブが協力)